



健康ウォッチング

このコーナーでは、毎月医師がいろいろな病気や検査のことを書いてきました。が、今月は事務部から東陽病院のことを少しご紹介してみます。

東陽病院は、横芝町、光町と野栄町の3町で経営する国保病院です。病床数

(入院患者を収容できるベッドの数)は100床、外来の診療科目は10科で、常勤の医師が10名勤務しています。その他に千葉大などから15名のパートと嘱託の医師が外来に携わっています。病院の規模としてはそれほど大きくありませんが、住民の皆さんの要望に応えるために外来診療を10科(その一部は午後の診療)も行なっていることはこの規模の病院では大きな特色だと思えます。

病院の建物は平成3年に新築して現在の場所に移転しましたが、まだ新しい病院を見たことがないという人の声を聞くこともありま

東陽病院は

地域医療を担う病院です

す。古い病院しかしらない人にはビックリするほどきれいな病院内に生まれ変わりました。入院患者さんがきれいな病室で快適に療養できることは病気の回復を早くすることにもつながると思いますので、これも東陽病院の自慢の一つです。

しかし、建物がきれいなだけでは良い病院とはいえません。医師と患者の信頼関係はもとより、病院職員が患者の気持ちを理解し、親切、丁寧なサービスを提供し、安心して診察を受けられる病院でなければなりません。また経営的にも安定していなければいけません。残念ながら現在は患者数が減少傾向にあり、経営的に厳しい面があります。これは医療費の個人負担が増えたことも一つの要因だと思います。それだけではないと思います。

患者さんの「大病院志向」が進み、ちょっとした病気でも大きい病院に行く人が多いことも大きな原因だと思えます。「最近体調が悪い、医者にか

かってみようかな」と思ったときに「大きい病院の方が検査や診断が的確だし、どんな病気にも対応してくれるから安心だ」と考えてのことと思えますが、医療機関には診療所、中小病院、大病院と

いろいろな役割がありますが、それぞれの役割と機能があります。確かに心臓や脳の病気などで一刻を争うような場合には大病院に行くべきでしょうが、東陽病院は一般的な医療を地域住民の皆さんに提供するためにあるのです。もちろん患者さんが病状に適した医療サービスを受けることがいちばん大切なことです。必要があれば医師は診察した結果、患者さんと相談のうえでほかの病院に紹介することもします。ですのでご安心ください。

東陽病院は皆さんの病院です。診療には予約制も取り入れて少しでも待ち時間を短くするようにしています。併せて新規の患者さんにも安心して診療を受ける体制を取っておりますので、身近な東陽病院を利用してみてはどうでしょうか。

診療科別の受付・診療時間

診療科	曜日	受付時間	診療開始時間
内科、外科、整形外科	月～金曜日	午前8時15分～11時30分	午前9時
産婦人科	土曜日	午前8時15分～11時	午前9時
泌尿器科	火・木曜日	午前8時15分～11時30分	午前9時
脳神経外科	金曜日	午前8時15分～11時30分	午前9時
眼科・耳鼻咽喉科	月・水・金曜日	午後1時～3時	午後1時30分
皮膚科	水・金曜日	午後1時～3時	午後1時30分